

1泊2日のモデルコース付き

秋の浜松・浜名湖

20の楽しみ

MAPは
20ページへ



国指定名勝・龍潭寺庭園の紅葉は、11月下旬から12月上旬が見ごろ

より高く、より青く、空は刻々と表情を変え、浜名湖から吹く風は時折ひんやりと心地よくて…。やがて色づき始める木々の紅葉に包まれて、秋の浜松・浜名湖の歴史、グルメ、自然をたっぷり満喫しよう！

歴史探訪編

東海道のほぼ中央に位置し、東西文化の橋渡しをしてきた奥浜名湖エリア。「浜名湖 湖北五山」(1) (5)をはじめ、由緒ある名所旧跡は自然の中で大切に守られている。はるか昔に思いをはせれば、歴史の足音が確かに聞こえてくる。

1

名勝庭園に癒やされる 井伊家千年の菩提寺

幕末の井伊直弼公をはじめ、井伊家歴代を祀る古寺。江戸の風情をそのまま残す本堂、キュッキュッと鳴る鶯張りの廊下や左甚五郎作の竜の彫刻は必見。小堀遠州作の庭園は国指定文化財で、四季折々の花々が彩りを添える。ドウダンツツジを愛でながら、ゆっくりと秋の散策を楽しんで。

DATA 龍潭寺 / 浜松市北区引佐町井伊谷1989 / TEL.053-542-0480 / 9:00～16:30、8月15日と12月22～27日定休 / 大人400円、小中学生150円 / 駐車場あり / <http://www.ryotanji.com/>



「心字池」を持つ庭園は江戸時代初期に築かれた。季節ごとの変化に富む東海随一の名園である
2012年3月末まで本堂修理につき、特別回廊からの鑑賞となります



明治38年から大正7年にかけて建設された本堂。中央の大額「深奥山」は山岡鉄舟の書

2

五百羅漢像が出迎える 東海地方屈指の禅寺

1371年に創建された臨済宗方広寺派の大本山。広大な境内には、本堂、半僧坊真殿、三重の塔、国指定文化財の七尊菩薩堂など60余の仏閣がたたずむ。古杉の参道脇には豊かな表情で人を迎える五百羅漢像が鎮座し、その中には自分の顔と似た像が1体あると言われ、探してみるのも楽しい。

DATA 大本山方広寺・奥山半僧坊 / 浜松市北区引佐町奥山1577-1 / TEL.053-543-0003 / 9:00～16:00。無休 / 大人300円、子供150円 / 駐車場あり / <http://www.houkouji.or.jp/>

4 冬咲きの半歳桜が しっとり咲く由緒ある寺

10月から翌年3月まで境内に「半歳桜」が咲く真言宗の古寺。元禄時代の茶祖・山田宗偏が愛好したという回遊式の庭園、古文書を多数収納した聚古館などが見どころ。寺自家製の大福寺納豆は、足利や徳川の将軍家に献上された歴史ある納豆で、古の味を今に伝える。

DATA 大福寺 / 浜松市北区三ヶ日町福長220-3 / TEL.053-525-0278 / 9:00～17:00。無休 / 大人500円(庭園のみ100円) / 駐車場あり / <http://daifukuji.jp/>



本堂の前に咲く冬咲きの桜は
絵画のような美しさになる



足利、織田、豊田、徳川各将軍に
献上された大福寺納豆

地元クチコミ

大福寺納豆をかれこれ30年以上食べて
います。ピリと辛い味噌の風味が絶妙で、
お茶漬けにしたり、酒のつまみにしたり...。
糸引き納豆より先断然おいしいですよ！
奥様の実家が、大福寺の近くにある馬
場正弘さん(浜松市北区在住・65歳)

3 静寂な時間が流れる 玄人好みの中世庭園

奈良時代に開かれた真言宗の古寺。東日本では珍しい平安時代の様式を持つ鎌倉初期の庭園は、池と築山と石だけで構成された日本の中世庭園の典型で、世界的にも評価が高い。宝物殿には、国指定文化財の木造千手観音像、木造不動明王像、県指定文化財の阿弥陀如来の3尊が並ぶ。

DATA 摩訶耶寺 / 浜松市北区三ヶ日町摩訶耶421 / TEL.053-525-0027 / 9:00～16:00。8月10日定休 / 大人300円、中学生200円、小学生100円 / 駐車場あり



池と芝生の中に点在する石の配置が美しい
座視鑑賞式蓬菜庭園

5

異国情緒ただよう寺院には
宝くじ当選のご利益も？

1664年、明国の僧・独湛禪師によって開かれた黄檗宗の寺院。建物や境内の随所に異国情緒が感じられ、ひと味違った寺院散策が楽しめる。仏殿や住職の暮らす方丈は、明朝風の建築様式で、国の重要文化財に指定。たたくと澄んだ音が鳴る「金鳴石」は、金運成就の石として知られ、宝くじの当選祈願に訪れる人も多い。

DATA 初山宝林寺 / 浜松市北区細江町中川65-2 / TEL.053-542-1473 / 10:00～16:00。月・火曜定休 / 大人300円、中学生150円、小学生以下無料 / 駐車場あり / <http://www.oubaku.org/shosan/>



明朝の面影を色濃く残す境内で、ゆっくりと散策を楽しみたい

地元クチコミ

境内に咲く四季折々の花がきれい、カメラが趣味の主人としょっちゅう散策を楽しんでいます。金鳴石も必ずたたきますよ。いつも笑顔の住職がまたすばらしい人格の方なんです。毎月1度は宝林寺を訪れる福満千年さん(浜松市浜北区在住・67歳)



ボランティアのガイド
スタッフによるわかり
やすい解説も好評

6 「入鉄砲に出女」の 往時をリアルに再現

気賀関所は、1601年に徳川家康によって設置され、「入り鉄砲に出女」など、婦人の通行と鉄砲の移動を厳しく取り調べた。現在の建物は、1990年のふるさと創生事業で復元したもの。本番番所や冠木門のほか、牢屋がある向番所などにマネキンが置かれ、往時をリアルに再現している。

DATA 気賀関所 / 浜松市北区細江町気賀4577 / TEL.053-523-2855 / 9:00～16:30。無休 / 大人200円、中学生以下無料 / 駐車場あり /

豆コラム 家康の散歩道

徳川家康は、駿遠征服の拠点として、29歳から45歳まで、浜松城に居を構えた。「家康の散歩道」は、浜松市内に点在する家康ゆかりの旧跡、寺院を歩く散策コース。全長約7kmのコースは、2代将軍秀忠公の産湯の井戸を起点に浜松城を経由して、西来院、犀ヶ崖古戦場から終点太刀洗の池を巡る全13カ所まで、大人の足で約4時間かかる。在城17年の間に、三方ヶ原の合戦での敗北、妻桑山御前の死など、さまざまな試練を経験した家康の心情を思い浮かべるのも興味深い。詳細は<http://www.hamamatsunavi.jp/>で。



2代将軍秀忠公が産湯をつかっ
たと伝えられる井戸の跡からスタート

7 2億5千万年の歴史が誘う 東海地方最大の鍾乳洞

約2億5千万年前に形成された東海地方最大の鍾乳洞。総延長は約1kmで、そのうちの約400mが一般公開されている。洞内は年間を通じて約18℃と過ごしやすく、鳳凰の間や落差30mの黄金の大滝など、自然が織り成す神秘に思わずため息。10月末まで、鍾乳洞の水と風を利用したクールダウンスポット「足水&天然冷風浴場」を無料開放している。

DATA 竜ヶ岩洞 / 浜松市北区引佐町畑193 / TEL.053-543-0108 / 9:00～17:00。無休 / 大人650円、中学生450円、小学生350円 / 駐車場あり / <http://www.doukutu.co.jp/>



最深部にある黄金
の大滝。神秘的な
洞窟で探検気分も
味わえる



天然ならではの歯ごたえ、うま味、香り、身のしまりを味わって!

8 地元で捕れるから安い! 遠州灘の天然とらふぐ

今や遠州灘は、国内屈指の天然とらふぐの漁場。その多くが舞阪港で水揚げされ、地元で調理加工されるため、東京のふぐ専門店なら最低2万円はする天然とらふぐのフルコースが、かんざんじ温泉ならほぼ同額で宿泊まで込み。10月1日(木)～2010年2月28日(日)の「遠州天然とらふぐ祭り」でたっぷり召し上がれ。

DATA 浜名湖かんざんじ温泉観光協会 / 浜松市西区館山寺町1832-1 / TEL.053-487-0152 / <http://www.kanzanji.gr.jp/>
天然もののため、年によって収穫量に差があるので料金は事前確認してください

ご当地 グルメ編

MAPは
20ページへ

秋のお楽しみといえはやっぱりグルメ。海、山、川、湖に囲まれた浜松は食材の宝庫。浜名湖うなぎ、三ヶ日みかんの両横綱はもちろんだ、遠州灘の天然とらふぐや浜松餃子もメジャーになりつつある。さあ、何から食べる?

地元クチコミ

浜名湖うなぎは身の柔らかさが違いますね。6～8月末に現れる貴重な天然うなぎがまた格別の味。身のしまり、香りが養殖ものとは比較にならないし、全然脂っぽくないんですよ。

「最後の晩餐」は浜名湖うなぎに決めている相良正隆さん(浜松市東区在住・50歳)



地元クチコミ

サクッとした皮と野菜たっぷりの具のバランスが絶妙。あっさり味だから何個でもいけます。子どもも大好きだし、私はビールのおつまみで。でもやっぱり店で食べるアツアツが一番です。週に2日は餃子が食卓に並びます(浜松市中区在住・39歳)

9

ふっくらと香ばしい 浜名湖産の極上うなぎ

うなぎの質はもちろんだ、タレの調合やご飯の固さにもこだわる蒲焼きは全国のうなぎファンを魅了する



約120年の歴史を誇る浜名湖うなぎ。創業45年の「勝美」では、店主自ら厳選した浜名湖うなぎを、地下104mから汲み上げ、3～4日生かして泥臭さを抜き、背開きでさきあげて手早く直火で焼き上げる。味の決め手は先代から継ぎ足してきたタレで、ふっくら香ばしい蒲焼きが食欲をそそる。

DATA うなぎ処 勝美 / 浜松市北区三ヶ日町都築1313-660(三ヶ日イターノ) / TEL.053-526-1035 / 11:00～19:00。無休 / 料金=うなぎ重2500円から / 駐車場あり / 三ヶ日本店、引佐店、三ヶ日イターノ直売店もあり / <http://www.hamanako-katsumi.com/>

10

円型焼きと茹でもやし が 浜松餃子のジョーシキ

浜松は宇都宮と並び餃子のまちで、10月25日(日)にはアクトシティ・サンクンプラザで「第3回浜松餃子まつり」も開催。1962年創業の「むつぎく」は、フライパンで丸焼き、真ん中に茹でもやしを添える正統派の浜松餃子。具は9割がキャベツで、にんにくとひき肉を少々。素朴だが決して真似のできないやさしい味だ。

DATA むつぎく / 浜松市中区千歳町54-1 / TEL.053-455-1700 / 12:00～14:00、17:00～22:00(日曜と祝日は21:00まで)。月曜と第3火曜定休 / 料金=餃子小(8個)460円から、Aセット(ラーメン、餃子4個、半ライス、お新香)850円 / 焼餃子のみテイクアウト可 / 駐車場なし / <http://mutsugiku.jp/>



この道40年の女将さんが1個ずつ手で包む変わらぬ味を求めて、週末は行列に



富士宮やきそば、静岡あでんに続く県内ご当地グルメとしてブレイクした浜松餃子

豆コラム 浜松うなぎ事情

うなぎは、関東と関西でその調理法が異なる。関東風は背開きで焼いた後、蒸すのが主流。一方の関西風は、腹開きで焼いたうなぎをそのままタレにつけることが多い。ちょうど中間に位置する浜松はどうかといえば、店によって関東風と関西風があり、なおかつ、背開きで蒸さなかったり、腹開きで蒸したりと、独自の調理法を採用している。

また、うなぎといえば蒲焼きがポピュラーだが、浜松では白焼きを好んで食べる人も多い。うなぎの産地だけに、自宅であつたうなぎを食べる機会も多く、値段も蒲焼きよりリーズナブルで、わさび醤油やポン酢など、好みの調味料で楽しめる白焼きが定着したと思われる。



うなぎの肝約10g、蒲焼き約40gで、成人の1日に必要なビタミンAが満たせるとい

13

三ヶ日みかんを使った名品をおみやげに

三ヶ日みかんの絶妙な甘さと酸味は、みかんを使った加工品でも堪能できる。香り豊かなみかんの餡がおいしい「みかん最中」をはじめ、みかんのお酒、みかん酢、天然蜂蜜、さらには焼肉のたれなど、みかん産地ならではのユニークな加工品がいっぱい。おみやげにも喜ばれそう。

DATA 問い合わせは、三ヶ日町観光協会へ
TEL.053-524-1124 / <http://mikkabi.jp/>



無臭みかん木酢2000円、果実酒1050円、オレンジかあちゃん焼肉のたれ350円から、三ヶ日みかん酢105円、三ヶ日みかん蜂蜜1160円から



三ヶ日特産みかんを使った「みかん最中」1個138円、5個760円から

11 コラーゲンたっぷりのすっぽんでお肌ツルツル

明治時代から浜名湖の中村養龜場で養殖されているすっぽんは、自然環境に近い露地飼育のため品質が良く、全国の料亭から引っ張りだこ。国民宿舎「奥浜名湖」では、10月～2010年3月に、すっぽん祭りを開催。コラーゲンたっぷりのすっぽんフルコースで、お肌もツルツルに!

DATA 国民宿舎 奥浜名湖 / 浜松市北区細江町気賀1023-1 / TEL.053-522-1115 / 料金=すっぽん美肌鍋(鍋、唐揚げ、レバー刺身、お造り、雑炊、赤出し、香物付き)12600円(4人前) 4日前までに要予約 / 駐車場あり / <http://www.okuhamanako.jp>



30年以上提供し続けているすっぽん料理は「奥浜名湖」名物で、リピーターも多い

12 自然と愛情が育んだ高糖度の三ヶ日みかん
甘味と酸味のバランスがとれた三ヶ日みかんは、コクのある甘さが特徴。それを支えるのが日照量の多い温暖な気候と水はけのよい土壌、そして900戸もの農家が丹精込めて育てあげる愛情だ。糖度の高い「青島」を主力品種とし、11月中旬から12月にかけて収穫される。

DATA 三ヶ日町農業協同組合 / 浜松市北区三ヶ日町三ヶ日885 / TEL.053-525-1016 / <http://www.ja-shizuoka.or.jp/mikkabi/index.html>



三ヶ日では、早生、青島などの晩生、ネーブルなどの晩かん類の3品種を栽培

地元クチコミ

三ヶ日みかんは和歌山産や愛媛産と比べて味がハッキリしていて、甘さも濃いですね。県外のお友達にお歳暮で送ると、「こんなに甘いみかんは今まで食べたことがないワ」って驚かれますよ。

早生みかんが大好きな山中利江さん(浜松市北区在住・46歳)

Shinobu Matsumoto



プロフィール
静岡県浜松市出身。上智大学外国語学部卒業後、17年間、日本テレビアナウンサーとして「24時間テレビ」「ジパングあさ6」等を担当。2009年よりフリーに、「行列のできる法律相談所」(NTV)、「Goro's Bar プレゼンツマイフェアレディ」(TBS)等にレギュラー出演中。音楽や芝居などの分野にも造詣を広げている。

Column

浜松とわたし

「快晴です!」とだけ書かれたメール、その心は?

フリーアナウンサー 松本志のぶ

ある日、「快晴です!」とだけ書かれたメールが同僚から届きました。なんだろうと思っただけ添付写真を開くと、そこに映るは水面も輝く大きな湖。ロープウェイ。こじんまりとした町並みの向こうに大海原も広がっています。これはまさか、大草山から見た館山寺温泉エリアなのでは? そう、まさに子どものころから見慣れた美しい浜名湖の景色!

「どうして浜松にいるの?」と質問すると、「子どもを遊ばせたくて」という答え。やっと取れた3連休を、親子3人浜松で過ごすことにしたのだそう。温泉に入っただけで、うなぎも見学して? 東京から近い浜松は、子どもと一緒に過ごす休日に最適なのかもかもしれません。

次には送られてきたメールのタイトルは「問題」。たくさん飛行機が映った写真を添えて、メッセージは「ここはどこでしょう?」。うーん、これは私も行ったことがない場所です。聞けば、航空自衛隊の見学コースで、飛行機を目の前にした小学生の息子が大喜びしていたのだとか。

最近では、ふくを食べられたり、ガーベラやブルーベリーの畑にお邪魔できたり、浜松のオスススは季節ごとにもさまざまです。生まれ育った私も知らない楽しみがまだまだたくさんあるようで、より一層の研究が必要だわ、と改めて感じているほど。

住む人も訪れる人も、大人も子どもも満足の、味わい深い町。こんなふるさとを持つ私は、とんでもない幸せ者と言えますね。



花とみどり編

MAPは
20ページへ

温暖な気候風土に恵まれた浜名湖周辺は植物たちの楽園。そして9月19日(土)からは、いよいよ「浜松モザイクカルチャー世界博2009」(愛称・浜名湖立体花博)も開催される。日ごろの喧噪を忘れさせてくれる大らかな自然と空気を満喫しよう!

14 花と緑の壮大なアート 浜松モザイクカルチャー 世界博2009

花と緑を組み合わせ、壮大なオブジェを造り上げるモザイクカルチャー世界博は、3年に1度の国際イベント。4回目となる今回は日本初開催で、9月19日(土)から11月23日(月・祝)まで、はままつフラワーパークをメイン会場に行われる。花と緑が織り成す立体アートの数々は、新鮮な驚きと感動を与えてくれるはず。

→ 詳しくは特集1(P4から)へ!



人間、動物、鳥、風景、物語のシーンなど、さまざまな像景を展示

15

カラフルな色が魅力!
ガーベラ摘み体験

1年を通して温暖な浜名湖周辺は、全国屈指の花生産地。中でもガーベラの生産量は日本一を誇る。「あつとファーム ガーベラハウス」には常時30種類以上のカラフルなガーベラが咲き競い、摘み方や長持ちさせる方法など、スタッフのレクチャーを受けながら、楽しくガーベラ摘み体験ができる。

DATA あつとファーム ガーベラハウス / 浜松市西区深萩町308 / TEL.090-7042-1037(浜名湖えんためグリーンツーリズム部会・要予約) / 料金 = かんざんじ温泉宿泊者5本500円、一般客5本600円 / 駐車場あり / <http://www.enter-me.jp/>



新鮮なガーベラは、手で簡単に摘める。意外に男性のほうがハマるとか

地元クチコミ

こんなに広くてきれいな公園が無料なんですよ! 夏は子どもの水遊び、春と秋は両親とお花を見に来ることが多いですね。バリアフリーで歩きやすく、一日中のんびりと過ごせます。自宅の庭のように浜名湖ガーデンパークに詳しい高山京子さん(浜松市西区在住・43歳)

16

高さ50mの展望塔から眺める
浜名湖の大パノラマ

56ヘクタールもの広大な敷地には四季折々の花が咲き、恐竜時代から生き続ける「ジュラシックツリー」も植えられている。そのほか、芝生広場や屋外ステージ、こども広場など誰もが楽しめる施設がいっぱい。高さ50mの展望塔からは浜名湖はもちろん、冬には富士山が見えることも。

DATA 浜名湖ガーデンパーク / 浜松市西区村椿町5475-1 / TEL.053-488-1500 / 8:30~17:00。12/29~1/3休園 / 入園料無料(一部有料施設あり) / 駐車場あり / <http://www.pref.shizuoka.jp/hg-park/>



印象派の画家モネが生前つくった庭を模した「花の美術館」

豆コラム

ガーベラの生産量 “日本一”

静岡県は2006年のガーベラ出荷量は6013万本で全国1位。このうち浜松市は静岡県の65%を占め、断トツの日本一の産地である(静岡農林水産統計年報調べ)。浜松市で営利栽培が始まったのは35年ほど前。「メリクロン」と呼ばれる組織培養の技術が確立されたおかげで、苗からの大量栽培が可能になったそうだ。



ガーベラの品種は2000種類以上。実は日本では、苗のほとんどをオランダなどから輸入している

17

絶好のドライブコース
浜名湖を見下ろせる

奥浜名オレンジロードは、湖西市と浜松市(三ヶ日町、細江町、引佐町)にまたがる自然美豊かな農道で、その名の通り、両側の斜面で艶やかな三ヶ日みかんが栽培されている。浜名湖を見下ろせる展望公園のほか、道路脇には折々の野花が咲き、ドライブやハイキングコースとしておすすめです。

DATA 奥浜名オレンジロード / 全長25.4km、車で約35分、徒歩で約198分 / お問い合わせ... 静岡県西部農林事務所 TEL.053-458-7228

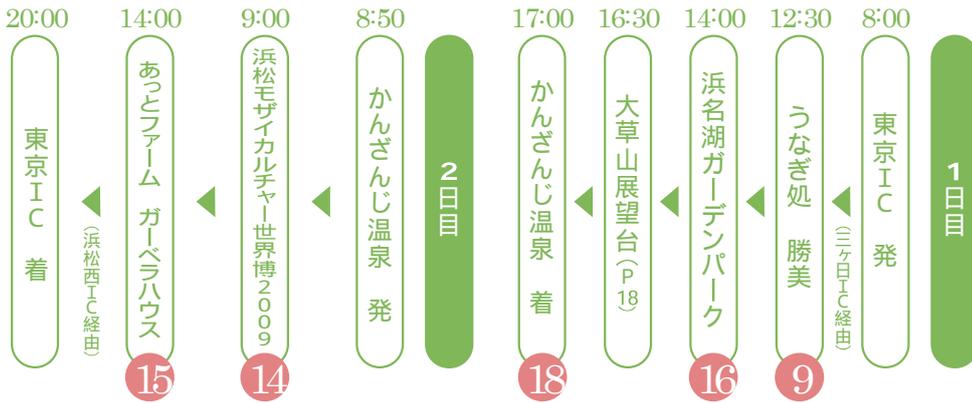


三ヶ日みかんの産地を抜けるアップダウンコース。みかんの香りに包まれて、散策やドライブを楽しもう!

1泊2日モデルコース

コースのMAPも20ページへ!

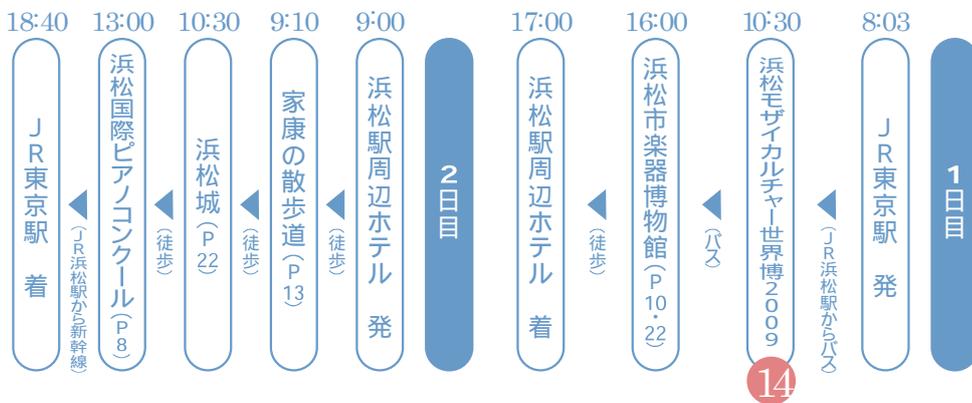
自然派コース



歴史派コース



芸術派コース



旅の疲れを癒やす温泉スポット

三ヶ日温泉



ホテルリステル浜名湖より猪鼻湖を臨む
いのはな 猪鼻湖の湖畔で湧き出る弱アルカリ性単純温泉。柔らかな湯触りが特徴で、肌がスベスベになる。
詳しくは「三ヶ日町観光協会」へ
TEL.053-524-1124
<http://www.mikkabi.jp/>

20

弁天島温泉



美しいサンセットもおもてなしのひとつ
120年の歴史をもつ南国情緒豊かな温泉地。浜名湖と遠州灘を一望できるほか、天気が良ければ遠くに富士山や南アルプスも眺望できる。
詳しくは「舞阪町観光協会」へ
TEL.053-592-0757

19

かんざんじ温泉



19の宿が集まる風光明媚な温泉まち
浜松屈指の温泉郷。各旅館スタッフが旬の穴場をガイドするバスツアー「遠州道中膝栗毛」も人気。
詳しくは「浜名湖かんざんじ温泉観光協会」へ TEL.053-487-0152
<http://www.kanzanji.gr.jp>

18

時間はおよその目安です。特に注釈がない場合は、車での移動を想定しています。イベントの会期などは、各詳細ページをご参照ください。